

## 臨床研究・調査の概要

研究課題名	<p>脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究</p> <p style="text-align: center;">Close The Gap-Stroke J-ASPECT Study</p>
研究の概要	<p><b>【研究の目的・意義】</b></p> <p>多施設共同研究で、研究責任者 飯原弘二 国立循環器病研究センターとともに、研究代表者施設で倫理委員会の承認を得ている。本研究の目標は、1) 我が国の診療実態に適合し、かつ国際比較が可能な、脳卒中を含む循環器疾患の医療の質を的確に計測しうる QI を開発・評価すること、2) 策定した QI に基づく適切なベンチマーキングの手法を開発・評価すること、3) 未整備な回復期リハビリテーションや維持期の介護・廃用症候群防止等の標準的治療の確立に資する QI を策定すること、4) 本邦の脳卒中、急性循環器疾患の救急搬送の実態を検証すること、5) 脳卒中の予後の改善に向けたボトルネックがどこに存在するかを、継続的に検討するフィードバックを行うことを目標とする。</p> <p><b>【研究対象者】</b></p> <p>当院に急性期脳梗塞に対してt-PA 静注療法、血栓回収療法を施行した症例</p> <p><b>【研究の方法】※研究期間を含めて記載</b></p> <p>2020年4月1日から2022年3月31日までの間に退院した脳卒中に該当する患者データとする。レセプト情報等のデータは、DPC 調査形式データを、研究代表者の事務局に提出する。研究期間は承認日から2026年3月31日まで</p>
研究資料の入手・閲覧	<p>研究資料については、研究対象者または当院が認める親族等の方からのご要望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で提供いたします。</p> <p>研究資料の入手・閲覧を希望される方は、次へご連絡下さい。</p> <p style="text-align: center;">富山市民病院 診療科：脳神経外科 役職：部長 氏名：毛利正直 TEL 076-422-1112（代表） FAX 076-422-1371 e-mail <a href="mailto:jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp">jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp</a></p>
個人情報の開示に係る手続	<p>富山市個人情報保護条例に規定する手続きに従い、適切に対応いたします。</p>
相談等への対応	<p>研究対象者からの除外を希望される場合、その他当該研究に関する相談等については、関係資料の入手・閲覧と同じ連絡先にご連絡ください。</p>